

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	常総市家庭教育支援チーム (呼称:Joso home education support team)
②活動拠点	常総市教育委員会生涯学習課
③活動範囲	常総市内全域
④組織体制	支援員 10 人 外国人児童生徒支援員(小学校4人、中学校2人) その他(4人)
⑤活動開始年度	令和4年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 常総市教育委員会生涯学習課 (TEL)0297-30-8880 (E-mail) seishonen@city.joso.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☐ 保護者等への学びの場の提供 ☐ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 常総市は外国人住民が約 7,100 人である。全人口に対する比率は約 12%であり、県内トップである。 外国にルーツのある児童生徒が多く、言語や文化、生活様式の違いから孤立する場合や学校生活への適応が難しい場合が多く見られるため、外国籍保護者へ支援を行う。 【保護者の面談支援】 幼稚園や学校で実施されている担任との保護者面談に同席・通訳し、幼児児童生徒の学校生活や家庭生活の改善を図っている。 【家庭訪問】 不登校など学校生活への対応が難しい幼児児童生徒宅へ担任の随同行として訪問し、家庭生活の様子聞き取りや登校への支援を行っている。 【幼児児童生徒の就学相談】 就学時健康診断、学校説明会へ出向き、就学のために必要な手続きや準備物についての相談を実施している。 【配布文書の翻訳】 市内の小中学校から翻訳依頼があった場合は、配付文書を外国籍保護者向けに翻訳した資料の作成を行っている。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・小中学校で働いている外国人児童生徒支援員に支援員を兼務してもらうことで、保護者も気兼ねなく相談等を実施することができている。また、学校との連携も取りやすく、学校側から支援してほしいと思う家庭も支援することができている。 ・小学校、中学校に支援員がいることで、小中の連携や接続をスムーズにすることができている。そのため、小学校への就学、中学校への入学の際の保護者の不安解消にも繋がっている。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☒ 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()